

## 23年産国産大豆についての当社の対応

ご周知のとおり、東北地域の農産物におきましては放射能汚染による心配は現在も変わる事が無く、私たち自身も大変危惧している現状でございます。

当社といたしましては、23年産国産大豆の取り扱いに関して、各生産者別原料を外部放射能検査機関にて、検査を実施し、放射性物質が検出限界値セシウム134・137共に10ベクレル以下不検出と確認された原料から順次検査証明書添付の上、皆さまに販売していく所存でございます。

放射能問題に対してこのような対応することが私たちの流通責任であり、義務であると考えております。

引き続き安全確認につきましては生産者を含め、スタッフ一丸となって安全確認に取り組んでいるところでございます。

東北の生産者と共に未来の農業再生へ向かって一歩ずつ前に進んで行きたいと存じます。日本の大豆普及に向けて精一杯努力いたしますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

株式会社エムアール  
代表取締役 本木純